

令和3年度標準的な運賃に係る実態調査

1. 調査目的

令和2年4月の「標準的な運賃」の告示後、浸透状況を含む実態等の把握を行うことを目的に国土交通省が実施

2. 調査期間:

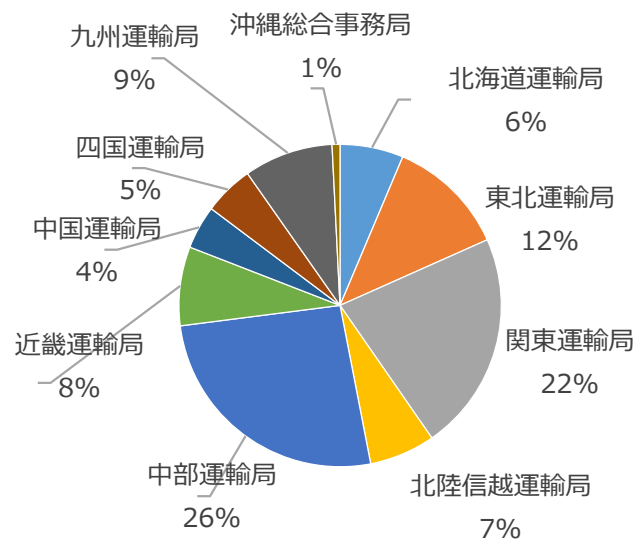
令和4年1月28日～令和4年3月31日

3. 調査対象

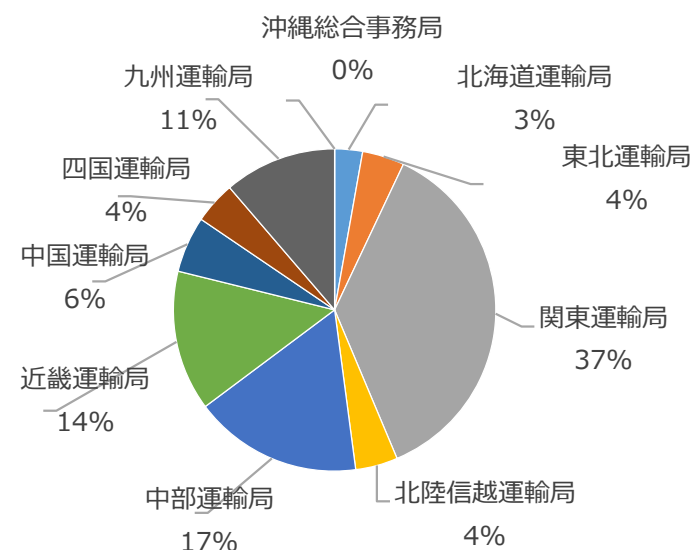
- 1) 一般貨物自動車運送事業者 回答数 2,406 票
- 2) 荷主 回答数 71 票

所在地域(運輸局)

運送事業者

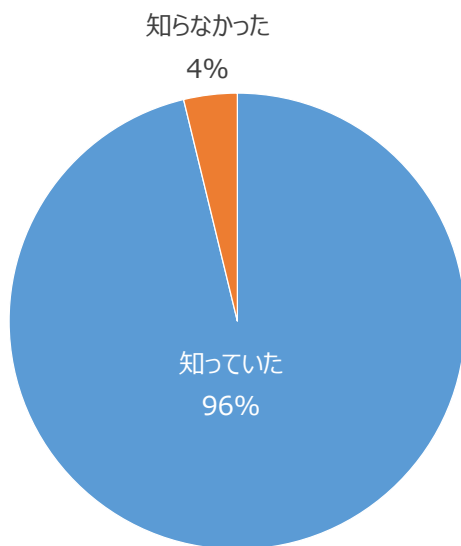


荷主

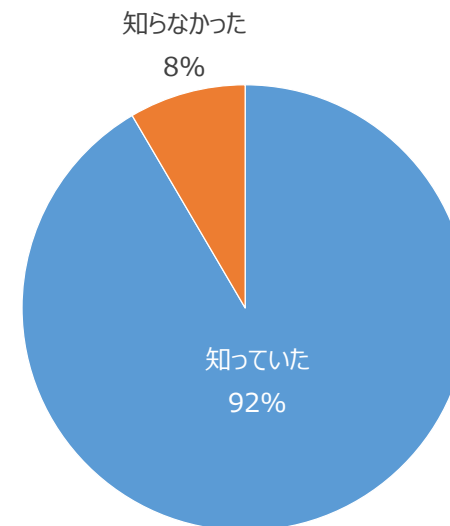


標準的な運賃の認知状況

運送事業者

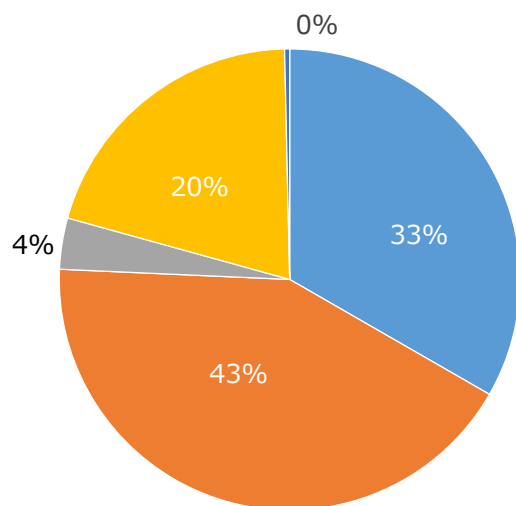


荷主



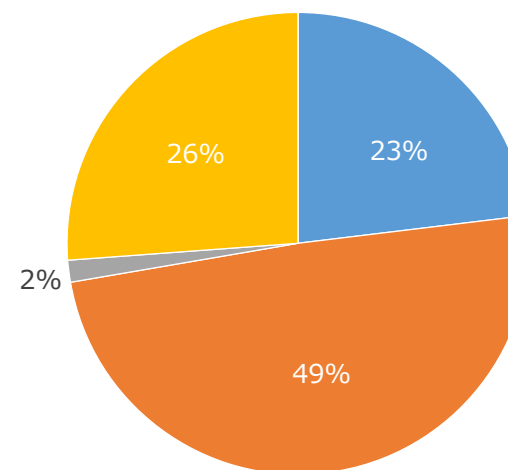
標準的な運賃の認知内容

事業者



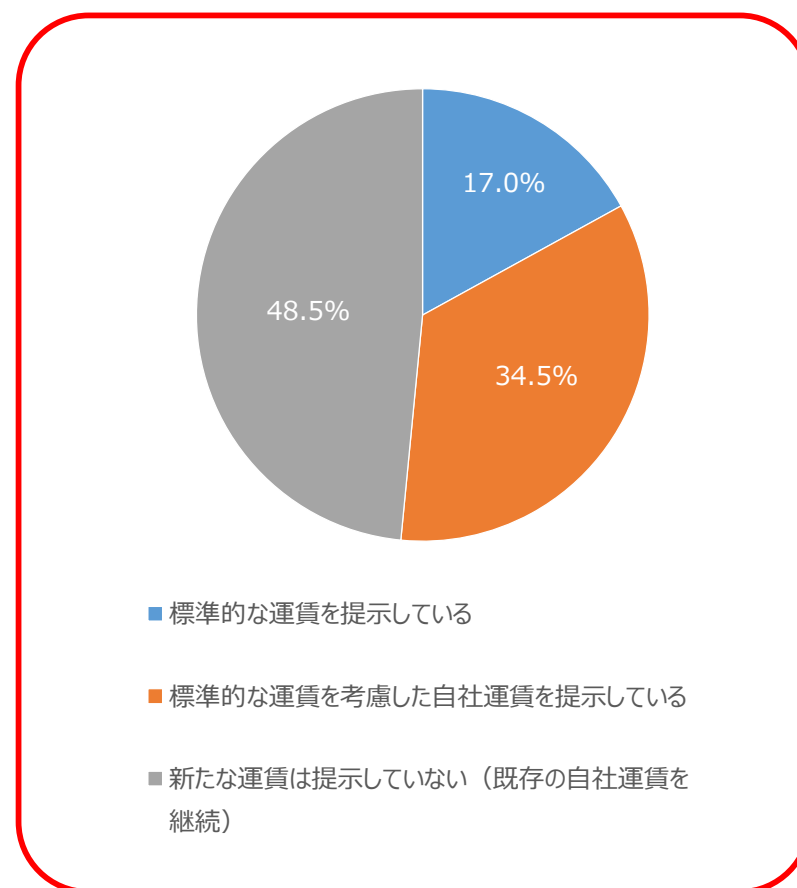
- 金額や原価計算の方法などすべて理解している
- 「標準的な運賃」の金額についてのみ理解している
- 原価計算の方法についてのみ理解している
- 「標準的な運賃」という名称のみ知っている・聞いたことがある
- その他

荷主



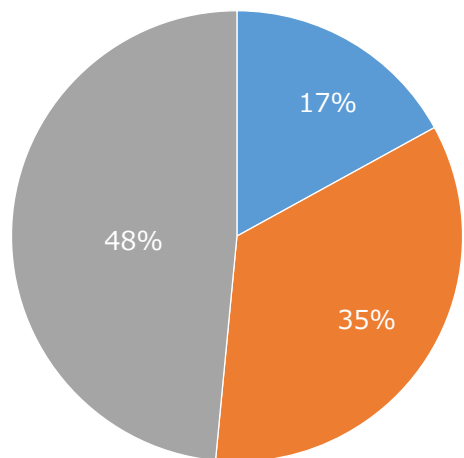
- 金額や原価計算の方法などすべて理解している
- 「標準的な運賃」の金額についてのみ理解している
- 原価計算の方法についてのみ理解している
- 「標準的な運賃」という名称のみ知っている・聞いたことがある
- その他

原価計算の実施状況



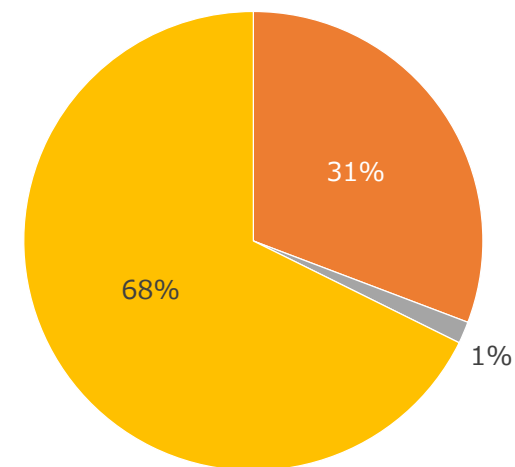
運賃の提示状況

荷主への運賃提示状況



- 標準的な運賃を提示している
- 標準的な運賃を考慮した自社運賃を提示している
- 新たな運賃は提示していない（既存の自社運賃を継続）

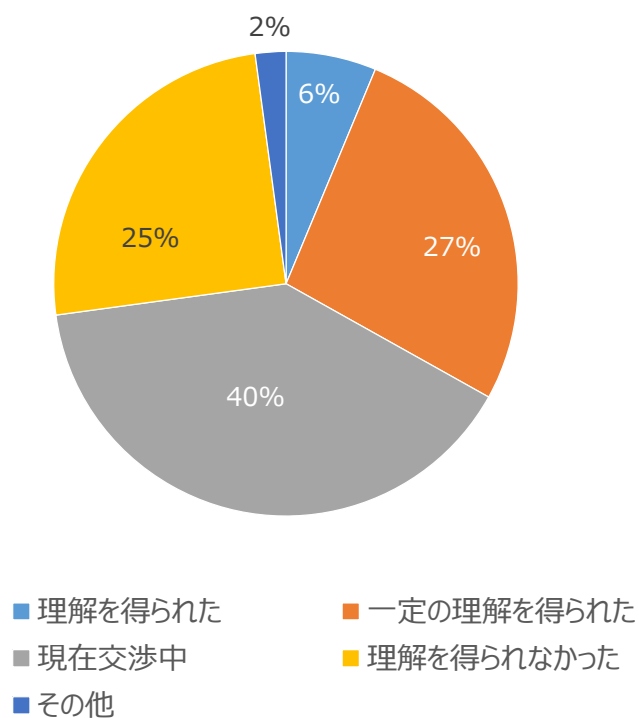
事業者からの運賃提示状況



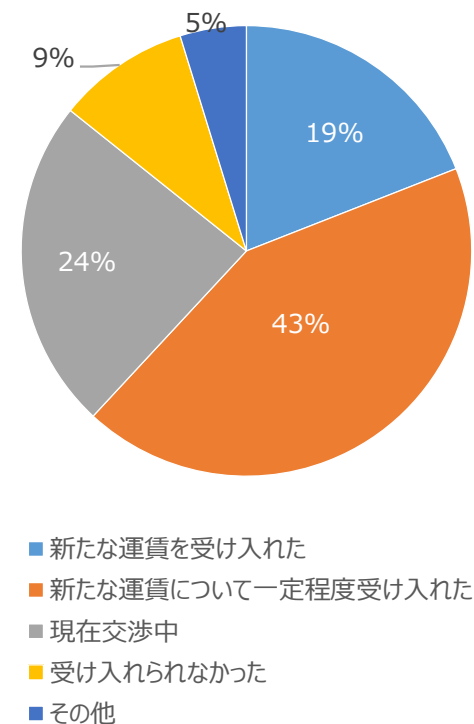
- 標準的な運賃を提示されたことがある
- 標準的な運賃を考慮した運賃を提示されたことがある
- 標準的な運賃、標準的な運賃を考慮した運賃のどちらも提示されたことがある
- 新たな運賃は提示されたことはない（既存の運賃を継続）

新たな運賃提示への対応

荷主の対応

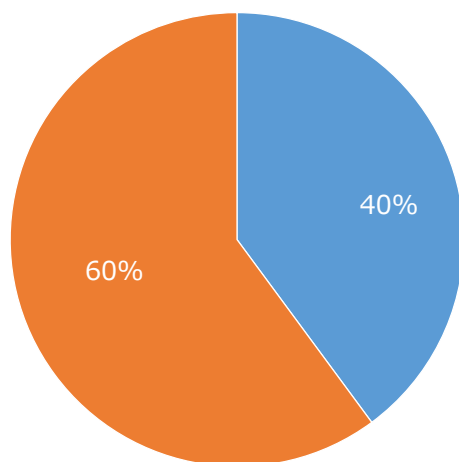


事業者への対応



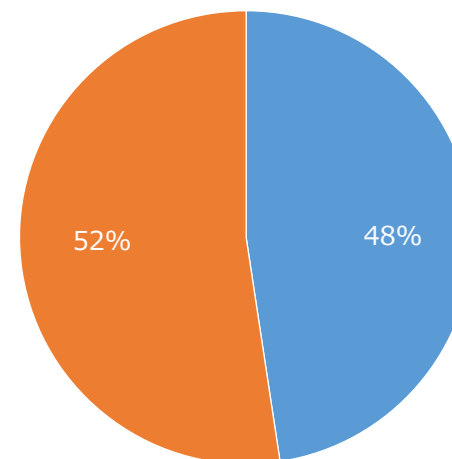
燃料サーチャージ

事業者



- 別途規定している
- 規定していない

荷主



- 別途規定している
- 規定していない